



第19回 スーパーコンピューティング技術 産業応用シンポジウム

AI・量子・シミュレーション融合による 産業イノベーション最前線

開催日時

2026 年
12月15日(火)
13:00 ~ 17:30 (開場 12:30)

開催場所

TKP 新橋カンファレンスセンター・ホール 13A
並びに、Webinar 併用によるハイブリッド開催

【聴講参加費】
無料

【申込方法】

下記 URL よりお申し込み
ください。

定員 200 名 (先着順)
どなたでもご参加いただけます。

申込期限: 12月4日(金)



<https://asas-sys.jp/seminar/register/0b3fb83bcff487ad6c5837af4d5ef95fc5a3acab>

(または上記 QR コード)

主催: スーパーコンピューティング技術産業応用協議会 (産応協)

後援 (予定含む): 文部科学省 / 経済産業省 / 一般社団法人日本経済団体連合会 / 国立研究開発法人科学技術振興機構 / 一般社団法人産業競争力懇談会 (COCN)

協力 (予定含む): 東京大学生産技術研究所 革新的シミュレーション研究センター / 公益財団法人都市活力研究所

協賛 (予定含む): 一般財団法人高度情報科学技術研究機構 / 一般社団法人電子情報技術産業協会 / 一般社団法人 HPCI コンソーシアム / 公益財団法人計算科学振興財団 / 公益社団法人関西経済連合会 / 国立研究開発法人理化学研究所 計算科学研究センター / 大学共同利用機関法人自然科学研究機構 分子科学研究所 / 特定非営利活動法人 CAE 懇話会

【お問い合わせ先】 スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

ホームページ: <https://www.icscp.jp/> 電話: 03-5981-6011

プログラム概要

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協）では、スーパーコンピューティング技術の産業界における利活用推進を目的に様々な活動を展開しております。

この度、弊協議会では、『AI・量子・シミュレーション融合による産業イノベーション最前線』をメインテーマに掲げ、AI・量子・シミュレーション融合の利活用事例を共有する場として第 19 回シンポジウムを以下の内容にて開催いたします。

【プログラム概要】

13:00 ~ 13:05	開会挨拶（産応協・運営委員長 近藤 正樹）
13:05 ~ 13:10	来賓挨拶（文部科学省研究振興局参事官（情報担当）付 計算科学技術推進室長 栗原 潔）
13:10 ~ 13:15	来賓挨拶（経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 次世代半導体戦略室長 齋藤 尚史）
13:15 ~ 14:05	【基調講演】 「考える AI」から「働く AI」へー AI エージェントとローカル LLM の最前線 名古屋大学 情報基盤センター教授 片桐 孝洋
14:05 ~ 14:55	実世界に適応するロボット知能：現場知・行動生成・空間理解の統合 富士通研究所 フィジカル AI 研究所 リサーチディレクター 竹内 駿
14:55 ~ 15:05	<休憩>
15:05 ~ 15:55	量子コンピュータを「使える技術」へー研究最前線と産業ユースケースから描く未来ー Quemix 代表取締役 CEO 松下 雄一郎
15:55 ~ 16:15	【会員企業講演】 量子アニーリング技術を活用したターボ機械空力形状最適化 川崎重工業 技術開発本部 宇野 達哉
16:15 ~ 16:35	AI 時代の計算基盤はどう変わるのか ～計算資源のプール化と動的配分による次世代インフラ構想～ 日本電気 コンピュート統括部 元岡 誠
16:35 ~ 16:50	【産応協活動トピック】 海外調査 TF 活動状況（産応協・企画委員 川本 英樹）
16:50 ~ 17:05	ものづくり WS 活動状況（産応協・企画委員 野中 紀彦）
17:05 ~ 17:25	「富岳」・HPCI の利用制度と変更点 （高度情報科学技術研究機構 産業利用推進部・部長 齊藤 哲）
17:25 ~ 17:30	閉会挨拶（産応協・企画委員長 萩原 孝）